

日本内分泌学会第 40 回内分泌代謝学サマーセミナーに参加して

森千里 予防医学センター長

2022 年 7 月 7～9 日、群馬県伊香保温泉で開催された内分泌代謝学セミナーに参加した。今回の大会長である小澤一史先生とは、30 数年前からお互いが京都の鴨川を挟んで京都大学と京都府立医大で教鞭をとり、交流もあった事から、サマーセミナーでの特別講演の依頼があった。

本セミナーに参加してみて、新型コロナウイルス感染症の流行は完全には沈静化してないが、コロナ禍前スタイルの学会発表形態（オンライン発表も有）が感染予防をしっかりとすることで成功裡に終えられたことは、今後の現地集合型の学会運営に明るい兆しが見えるように感じた。当方は「出生コホート調査でのヒト胎児から小児における環境の影響」と題して、約 1 時間講演させて頂いた。当方講演終了後にフロアーからの質問も可能であった。コロナ禍が完全に終息した段階ではないので、参加者は少ないのではないかと思ったが、現地参加 90 名弱、オンラインも合せると 238 名の方が参加されていた事は、感染対策をしっかりしての学会開催が可能であるという事を実感できる良い経験をさせて頂いた。